

平成23年9月12日

鎌倉商工会議所

## 「第5回 鎌倉観光文化検定試験」の採点方針・見解について

去る、7月24日（日）に実施致しました鎌倉観光文化検定試験につきまして、受験者の方から問題や解答に関するお問い合わせ（ご質問・ご指摘）を頂戴しました。

以下に、これらのお問い合わせに対する採点方針（対応）・見解をご案内致しますので、内容をご確認のうえ、ご理解の程よろしくお願い致します。

今後とも鎌倉検定をよろしくお願い致します。

### **【採点方針（対応）・見解】**

#### **<1級>**

#### **問題番号 22**

内容：正解は「来迎寺如意輪観音（半跏）像」となっているが、「瓜ヶ谷やぐら群」の誤りではないか？

対応：「瓜ヶ谷やぐら群」を正解とする。（※ホームページ上で既に正解を訂正済）

見解：誠に申し訳ございません。ご指摘のとおり正解答の記載ミスです。正しくは「瓜ヶ谷やぐら群」であるため、既に「瓜ヶ谷やぐら群」へ正解答を訂正しております。

#### **問題番号 34**

内容：正解は「大御堂」となっているが、場所なので「大御堂ヶ谷」では不正解なのか？

対応：「大御堂」「大御堂ヶ谷」とともに正解とする。

見解：ご指摘のとおり、場所を問う問題となっているため、「大御堂」「大御堂ヶ谷」とともに正解とします。

#### **問題番号 42**

内容：「秀忠」では不正解なのか？江戸幕府なので徳川は省略できるのではないか？

対応：「徳川秀忠」「秀忠」とともに正解とする。

見解：正解は「徳川秀忠」としておりますが、文脈上「秀忠」でも明確であるため、「秀忠」も正解とします。

#### **問題番号 49**

内容：正解は「岡本かの子」となっているが、「かの子」だけでは誤りなのか？問題文の文脈から、岡本は省略していいのではないか？またこの場合、「漢字で書け」との設問は適切とはいえないのではないか？

対応：「岡本かの子」「かの子」とともに正解とする。

見解：正解は「岡本かの子」としておりますが、文脈上「かの子」でも明確であるため、「かの子」も正解とします。また、正解答にひらがなが入ることから、受験者の皆様を混乱させる形となり、誠に申し訳ございませんでした。次年度以降の問題作成におきましては、十分注意して問題作成にあたります。

#### **問題番号 54**

内容：「七里ヶ浜」が正解となっているが、地名である「稲村ヶ崎」では誤りなのか？

対応：「稲村ヶ崎」は不正解とする。

見解：公式テキストのP33～34に正解の根拠となる記載があるため、テキストに準拠した正確な記載でないと不正解となります。

#### **問題番号 60**

内容：正解は「釈迦堂」となっているが、「釈迦堂口」「釈迦堂（口）切通」「釈迦堂ヶ谷」では不正解か？

対応：「釈迦堂」「釈迦堂口」「釈迦堂（口）切通」「釈迦堂ヶ谷」のすべてを正解とする。

見解：テキスト外からの出題であり、「釈迦堂口」「釈迦堂（口）切通」「釈迦堂ヶ谷」を正解としても文脈上、文章の意味内容は同じように通ることから、これらの解答すべてを正解とします。

#### **<2 級>**

#### **問題番号 9**

内容：現在、東勝寺は小町にあるので、正解は「3」となっているが、正しくは「2」ではないか？

対応：「3」のみを正解、「2」は不正解とする。

見解：ご指摘のとおり、東勝寺の現住所は小町にあります。地区”で捉えると雪ノ下地区にあったとも考えられます。問題の意図は、明らかな「3」の誤り（勝長寿院の説明が永福寺の内容になっている）を見つけることにありますので、正解は「3」となります。

#### **<3 級>**

#### **問題番号 24**

内容：「3 正月ぼたん」が正解となっているが、正しくは「2 寒ぼたん」の誤りではないか？

対応：「2 寒ぼたん」「3 正月ぼたん」ともに正解とする。

見解：かつて「寒ぼたん」と呼ばれておりましたが、現在、名称変更になっており、鶴岡八幡宮のホームページにも「正月ぼたん」とあることから、出題の趣旨からすると「3 正月ぼたん」が正解となります。しかし、公式テキストの参考文献等にも「寒牡丹（ぼたん）」の記載があることから、「2 寒ぼたん」「3 正月ぼたん」ともに正解とします。

以上